

平成29年10月22日執行 福島県第2区 衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

この国を、ふるさとを、守り抜く。
根本匠と共に、日本をさらなるステージへ。

- ① 福島の復興を「地方創生」の先導モデルに
- ② 「人づくり革命」生産性革命を断行し「アベノミクス」を加速、経済回復・デフレ脱却を実現
- ③ 子育て・介護の問題を解決し「全世代型社会保障」を目指す
- ④ 北朝鮮の脅威に対し、国民の命・平和な暮らしを守り抜く力強い外交を実現
- ⑤ 気概や礼節、絆など、日本の「心」、日本人の「誇り」を重んじる

国政の「ど真ん中」に
立ち続ける**根本匠**

政界のオールラウンドプレーヤーとして
7期20年、政府・党の要職を歴任し、
今や国政の中核を担っています。

- 自民党金融調査会長
- 自民党東北大震災復興加速化本部長代理
- 自民党憲法改正推進本部事務総長
- 自民党税制調査会副会長
- 自民党公共工事業品質確保に関する議員連盟会長

根本匠 プロフィール

1951年福島県生まれ。東京大学経済学部卒業後、建設省入省。93年衆議院議員初当選。厚生政務次官として年金制度や医療制度の見直し、子育て支援、介護保険の導入などに取り組む。「議員立法の根本匠」「政策新人類」との呼び名を得、英紙Financial Timesなど海外メディアでも話題に。小泉内閣で内閣府副大臣。第一次安倍内閣で総理大臣補佐を務め、「アジア・ゲートウェイ戦略」などの経済成長・国家戦略を遂行。社会保障と経済政策に精通し、衆議院経済産業委員長、党広報本部長等々歴任。東日本大震災直後、郡山市の防災対策アドバイザー。2012年12月には復興大臣、福島再生総括大臣に就任し復興を加速化。現在、党金融調査会長、東北大震災復興加速化本部長代理、憲法改正推進本部事務総長、税制調査会副会長、公共工事業品質確保に関する議員連盟会長、宏池会筆頭副会長、新生自民党「東北志士の会」代表、自民党福島県連会長、東京農業大学客員教授。

政策実現能力に長けた根本匠だからこそ、
多くの公約が次々と実現!

- 【復興】福島から日本を動かす!
- 【農業】強い農業、魅力ある農業の実現!
- 【地方創生】子どもたちの心に福島の魅力を伝える!
- 【再生可能エネルギー】福島を再生可能エネルギー先駆けの地へ!
- 【子ども元気復活交付金】福島県の子どもたちに思う存分運動する機会を!

政治家には一本筋の通った理念や信念が必要。
見せかけ・ポピュリズムに流され、
変節を繰り返す政治をあなたは信用できますか?
目先の利益にとらわれず、フラフラしない。
パフォーマンスを排した「政策本位の政治」こそ、
今の時代に必要不可欠。
7期20年、それを貫き通してきたのが根本匠です。

政治家 **根本匠 3つの信条**

政策本位の政治、政治家は名医たれ
政治家は王道をめさせ
国政も故郷も、知恵を出し、動かす

「パフォーマンスに頼らない」「政策本位の政治」で

**福島から
日本を動かす。**

政治家には一本筋の通った理念や信念が必要。
見せかけ・ポピュリズムに流され、
変節を繰り返す政治をあなたは信用できますか?
目先の利益にとらわれず、フラフラしない。
パフォーマンスを排した「政策本位の政治」こそ、
今の時代に必要不可欠。
7期20年、それを貫き通してきたのが根本匠です。

自民党公認
根本匠
たくみ

平和は続きますか?

- 現実には存在する脅威を重視し、国民の生命、財産、領土・領海、領空を守ることは当然の事。一方、悲惨な戦争を繰り返さないためには外交が最も重要。
- 憲法についての議論では、平和憲法の精神を守ります。

介護や年金は心配ないの?

- 生活が保障される年金の確保、世代間公平の向上に向けた年金制度改正。
- 地域における医療施設・介護施設、医師不足の解消。
- 医療先進化による在宅での健康維持支援。

安心子育てできる?

- 出産時助成金の支給や育児休業給付の拡充。
- 子どもたちの健康調査の徹底。
- 修学前教育の無償化・高校無償化の所得制限撤廃。
- 育児休業手当の100%支給を目指す。

福島県の農業は大丈夫?

- 農業者戸別所得補償制度の法制化。
- 青年就業給付金の充実による若者、女性への積極的支援。
- メディア利用の大幅拡充等による風評被害対策。
- 健康産業との協同による農業振興。

働く人の未来は明るいですか?

- 医療機器・医薬品産業、ロボット産業、IT関連産業など、次世代産業育成による経済の活性化。
- 地元中小企業との連携強化による地域の景気回復。
- 労働環境の改善・勤労者の賃金の上昇を最優先に目指す。

日本に希望を。**希望の党** 公認

岡部みつりのプロフィール

- 1968年9月21日生れ
- 安積高校卒業(100期)
- 医師(外科医)・医学博士
- 東北大学医学部大学院修了
- 日本学術振興会海外特別研究員、アメリカ国立がん研究所を経て福島県内の病院に勤務。
- 実家は米づくりをしています。
- 野球、アイスホッケー、スキー、サッカーなどスポーツをすることが好きです。

岡部みつり 検索

郡山市・二本松市
本宮市の病院で
働く現役の医師です。

今こそ、未来の希望を創るとき。

希望の党 公認
岡部
みつり
四十九歳

希望の党 公認
岡部
みつり
四十九歳

医師だからできること
いのち、暮らしを守る。

安倍政権と真正面から対決する日本共産党 たいら善彦

憲法破壊 民意無視 国政私物化の
安倍政権は退場を!

安民法制 戦争法をはじめ、安倍自公政権がすすめる「戦争する国」づくり、憲法改悪は許せません。憲法対決構図は、「安倍政権+補完勢力」vs「市民+野党の共闘」です。日本共産党は、市民と野党の共闘で安倍政権とキツパリ対決します。

ここ福島2区では「憲法守れ」、「戦争法廃止」の願いを、日本共産党・たいら善彦に、こそ託してお寄せ下さい。

日本共産党は
市民+野党で
力を合わせます

森友・加計疑惑を徹底究明
国民の暮らしが大変なときに「お友だち」は優遇。国政私物化の疑惑を追及します。

税金の集め方・使い方を変えます
税金は超巨大企業に自分の負担を求め、使い方は国民のくらし優先に切りかえます。

国民の立場でぶれずにかんばります
企業・団体献金を受け取らず、国民の立場でぶれずに憲法改悪反対、原発ゼロを貫きます。

民主主義
国政を私物化する暴走政治にヒリオドを

憲法9条
戦争する国づくりへの安倍改悪ストップ

核兵器
禁止条約にサインする新しい政府を

原発
県内原発廃止と完全賠償 原発ゼロの日本を

消費税
くらしも経済もこわす 10%増税は中止に

北朝鮮
「対話は無駄骨」(首相) 軍事一本やりは危険

比例代表は
日本共産党
と政党名をお書き下さい
個人名を書くことが無効です

日本共産党のホームページもご覧下さい。 日本共産党 検索

父の故郷 福島のために
改革が必要な日本のために
決意しました。

いま、ふるい政治がおわる瞬間です。
改革で、福島を日本を元気に!
強く優しく政治に母の力を。

まずは、消費増税凍結

4つのわらじで、福島のために

シングルマザーとして
4人の子供を育てた視点
子育てや教育政策を

マーケティングスペシャリスト
としてのビジネス経験
福島の経済に新しい風を

希望の塾、日本政策学校で学んだ
政策立案力
皆様の声を活かした政策

社会保険労務士、行政書士の知識
働く人や高齢者の方々の
ための法整備に注力

福島のみなさまへのお約束

- 1 福島を強く豊かに!
● 福島の底力が育つ政策を積極的に進めます。
● 国の行政の無駄を排除し、
地方でできることを増やします。
- 2 子育てと教育政策で
子供に明るい未来を!
● シングルマザーとして4人の子供を育てた視点で、
子供が多いほど負担が軽減する仕組みを作ります。
● すべての子供に学びのチャンスがあるよう教育の
完全無償化に全力で取り組みます。
- 3 福島の経済に強く新しい風
● マーケティングスペシャリストとしての
ビジネス経験を福島の経済活性化のために
最大限活かします。
- 4 働く人や高齢者の方々のために
● 社会保険労務士、行政書士としての知識を
福島のために役立てます。
● 働く場から差別ゼロに。
- 5 自然エネルギーの推進!
● 太陽光、バイオマス、風力といった
再生可能エネルギーを進めながら、
再生可能エネルギーの地産地消を目指します。
プロフィール
一九六三年生まれ。東京女子大学卒業。東京大学新聞部修了。
中央大学MBA在学中。父の故郷福島を何度も訪れ、美しさに
心奪われる。4人の子供を育てるシングルマザーで、
大手自動車会社のグローバルマーケティングで市場分析を担当。
社会保険労務士、行政書士の資格有。実体験で感じた「子育てや
貧困問題、地方創生、行政改革等を政策にするべく、希望の塾、
日本政策学校で学ぶ。福島、日本のために、日本維新の会より引
く。福島から福島を元気に!

日本維新の会 公認
西村えみ
にしむら
五十四歳

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。
候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査 投票日10月22日(日)

投票は
18歳から
行えます

投票日に投票できない方は、

期日前投票制度 又は 不在者投票制度 を利用しましょう!!

避難されている方は、避難先の市区町村で不在者投票ができます。

■期 間／衆議院議員総選挙 10月11日(水)～10月21日(土)
国 民 審 査

■時 間／8:30～20:00 (※一部、異なる場合があります)

期日前投票所によっては、投票できる期間や投票時間が異なる場合がありますので、各市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。福島県選挙管理委員会のホームページに県内市町村の期日前投票所及び投票時間を掲載しております。

■場 所／期日前投票：各市町村選挙管理委員会が定める場所
不在者投票：滞在地（避難先）の市区町村選挙管理委員会

■手続き／期日前投票：期日前投票所に行って、直接投票箱に投票します。
(ただし、宣誓書の記載が必要となります)
不在者投票：以下の手続きにより投票してください。

1 投票用紙等を請求する

「不在者投票請求書・宣誓書」に必要事項を記入し、住民票のある市町村の選挙管理委員会へ郵送してください（メールやFAXでの請求はできません）。

※様式は、県選挙管理委員会ホームページからもダウンロードできます。

2 投票用紙等を受け取る

住民票のある市町村の選挙管理委員会から、郵送されてきた封筒（投票用紙、投票用封筒（内封筒と外封筒）、不在者投票証明書）を受け取ってください。

【注意】不在者投票証明書の開封や投票用紙への事前記入は絶対にしないでください。投票ができなくなります。

3 滞在地（避難先）の市区町村で投票する

受け取った封筒を持参して滞在地（避難先）の市区町村選挙管理委員会に投票してください。

滞在地の市区町村から住民票のある市町村に投票済の投票用紙を送る必要があるため、余裕を持って早めの投票をお願いします。

選挙に関する情報はこちらのサイトから

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/62010a/> 福島県選管 検索



候補者・政党等の情報がご覧になれます。

小選挙区選挙	比例代表選挙	最高裁判所裁判官国民審査
▶ 選挙区ごとに各候補者の一覧 氏名 候補者届出政党名 ウェブサイトアドレス	▶ 名簿届出政党等の一覧 名称・略称 ウェブサイトアドレス	▶ 審査に付される裁判官の一覧 氏名
▶ 選挙区ごとの 選挙公報	▶ 名簿届出政党等の 選挙公報	▶ 審査に付される裁判官の 審査公報

期日前・不在者投票の詳細については、県選挙管理委員会（024-521-7062）又は最寄りの各市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。